

株式会社エイトピークス <https://eightpeaks.co.jp/>

茅野市北山 4035 番地 196 (「道の駅ビーナスライン蓼科湖」の向い)

事業構想「茅野市民になりたくなるライフスタイル創造 ～地ビールのある「暮らし」の提案～」に取り組んでいる株式会社エイトピークスの蓼科醸造所を見学させていただきました。

醸造所は、道の駅ビーナスライン蓼科湖の向かいにあります。ショップ併設になっていますが、ビールの生産が追い付かず、ショップのオープンはまだ先になる見込みとのこと。今後、さらなる設備投資を行い、自動化や生産性を向上させていく予定とのこと。

説明では、原材料から出荷までの一連の工程をご説明いただきました。説明の中で、6000 年前のビール誕生のお話や、5000 年前の縄文時代に八ヶ岳西麓エリアではお酒が造られていたのではないかという話から、地元産の原材料を使っていること、ビールの残渣を地元の養鶏の餌に使ってもらっている、という話を伺いました。

事業構想の発表の際にも「ビールに旅をさせない」というお話を聞いてきましたが、地元根差し、地元で愛され、この地域で飲まれるビールを作るという熱い想いが改めて伝わってきました。

八ヶ岳周辺に来て、こだわりの製法で作られた地ビールを多くの方に飲んでいただきたいと思います。



(醸造所外観)



(醸造タンク)



(瓶内発酵 (一番大事な工程) の部屋)



(原材料の麦芽と商品)



(株)エイトピークス 齋藤さん(修了生)

茅野市ちの 3072-1 地下1階

事業構想「地域を活性化させる新しい採用プラットフォーム「(仮)チルカフェプロジェクト」に取り組んでいる KiiTOS【キートス】(運営事業者:株式会社 IKI &IKI) を見学させていただきました。

カフェは茅野駅西口からすぐのところにある、とてもおしゃれな内装のカフェで、令和5年(2023年)5月にオープンしています。お昼前にお伺いしましたが、続々とお客様が来店されていました。

カフェ内の棚は、クラフトの製作者が自分の商品を置いて販売できるスペースとして運営していきます。

事業構想の内容である「就活のできるカフェ」については、来月から開始されます。すでに、企業側も求職者側も登録が増えてきています。

また、令和5年(2023年)7月21日に茅野市 coworkingスペース「ワークラボ八ヶ岳」(設置者:茅野市、指定管理者:一般社団法人まちライブラリー)と交流拠点としての相互の連携及び協力を強化することにより、就業希望者と事業者のマッチング促進、学生等の起業・就業意識の醸成並びに交流・関係人口の創出及び移住・定住の促進に資することを目的とし、交流拠点連携協定を締結しました。

「カフェで未来を描こう」というコンセプトのカフェとして、カフェ、coworkingスペース、そして「就活のできるカフェ」として、地域の企業の採用活動と求職者の就職活動がマッチする場所として活用していただきたいと思います。



(株IKI&IKIの福島さん(修了生))